彦根市副市長の選任に同意

副市長の選任に同意しました。

任期：令和４年２月１日～令和８年１月31日

安藤（あんどう）　博（ひろし）　副市長

一般会計予算の主な事業

新型コロナウイルスワクチン接種事業　1億2,938万3千円

新型コロナウイル感染症に係るワクチン接種について、２回目接種完了から概ね８か月以上を経過した人に対して追加接種（３回目接種）の実施が必要となったことから、追加接種の体制を整備するために必要となる経費です。

※全額国庫支出金をもって賄います。

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業　9億7,455万4千円

新型コロナウイルス感染症の影響に対する国の経済対策として、18歳以下の児童を有する世帯（児童手当の所得制限限度額を超える対象者は除く）に対して、現金とクーポンあわせて10万円相当の給付を実施されることとなったことから、本市においても当該給付金の支給を速やかに開始するため、まずは現金５万円の給付を行うために必要となる経費です。

※議決後に国の方針転換により、10万円一括給付が可能となり、市では12月に給付を開始しています。

※全額国庫支出金をもって賄います。

ふるさと彦根応援寄附事業　5,352万円

「ふるさと彦根応援寄附金」に係る入金状況を踏まえて、返礼品の発送等に必要となる経費です。

＜積算内容＞	所要額	－	現計額	＝	補正額
消耗品費	1,846	－	1,312	＝	534千円
通信運搬費	3,200	－	3,577	＝	△377千円
広告料	5,000	－	3,500	＝	1,500千円
手数料	27,706	－	17,946	＝	9,760千円
ふるさと納税関連業務委託料	153,786	－	111,683	＝	42,103千円
				計	53,520千円

予算常任委員会

議案第82号「専決処分につき承認を求めることについて」（新型コロナウイルスワクチン接種事業関連）等、８件の議案を可決・承認

予算常任委員会は、12月10日（金）に委員会を開催し、８件の議案について慎重に審査しました。

【審査】
・議案第82号、議案第83号、議案第84号、議案第85号、議案第86号、議案第87号、議案第88号、議案第89号

【主な質疑】
〇議案第82号に対して
Q　新型コロナウイルスワクチン接種事業について、３回目接種を2か月前倒して実施する考えは。
A　２回目を接種して８か月経過後の接種が原則であり、２か月前倒しは準備等の関係からも困難である。半月程度の前倒しについては、可能かどうか今後調整を行う。

〇議案第83号に対して
Q　子育て世代への臨時特別給付金給付事業について、現金５万円の給付時期は。
A　児童手当情報を活用できる方には申請なしで12月24日から振込開始予定。また、児童手当の情報を活用できない方には、先に申請をいただき、振り込みは１月以降となる予定。

〇議案第84号に対して
Q　学校給食衛生管理事業の賄材料費を増額補正する理由は。
A　新型コロナウイルス感染症の影響により、小学校における校外学習など学校行事の多くが中止になったことから、給食食数が増え、予定経費を上回ることになったため。
Q　障害福祉サービス等給付事業の増額理由は。
A　サービスを提供する事業所が増加したことに伴い、利用者が増加したため。

【結果】
・議案はいずれも原案のとおり承認および可決

企画総務消防常任委員会

議案第90号「彦根市事務分掌条例の一部を改正する条例案」等、2件の議案を可決

企画総務消防常任委員会は、12月13日（月）に委員会を開催し、２件の議案について慎重に審査しました。

【審査】
・議案第90号、議案第94号

【主な質疑】
〇議案第90号に対して
Q　シティプロモーション推進課内の秘書係を独立させ、市長直轄組織内に秘書課を創設し、より迅速で効果的に事務を遂行するとの事だが、市長の意向が何でもストレートに通ってしまうのではないか、要するに独裁制にならないか懸念するがどうか。
A　市長直轄組織内の秘書課が全ての業務を取り仕切るのではなく、各事業は、新しく選任いただいた副市長や各部長の意見を聞きながら部長会議等で相談し、合議の中で決定していく。懸念される独裁制にならないよう注意する。

〇議案第94号に対して
Q　選定基準の中に適切な事業の取組という項目があり、誰もが自分の能力を発揮できる講座を企画するとされている。令和３年度の事業であれば「育てようエンジニア親子ロボット教室」や「クリスマス料理教室」、「手づくり雑貨体験」などのユニークな講座を実施されている。今後は、市民からの提案を受け入れて、より魅力ある講座等を実施することも重要と考えるが、考えは。
A　すでに実施している部分もあるが、市民からの魅力的で面白い、是非とも参加してみたいと思われる講座の提案を募ることも含め、指定管理者と相談し進める。

【結果】
・議案はいずれも原案のとおり可決

福祉病院教育常任委員会

財産（彦根市立小中学校学習者用端末用充電アダプタ）の取得につき議決を求める議案等２件を可決

福祉病院教育常任委員会は、12月14日（火）に委員会を開催し、議案２件について慎重に審査しました。

【審査】
・議案第100号、議案第101号

【主な質疑】
○議案第100号に対して
Q　公募に対して応募されたのは１団体とのことだが、現地説明会への参加は何団体あったのか。
A　３団体の参加があった。
Q　得点率が70%台後半だが妥当な得点率なのか。
A　昨年度選定した３施設も70%台後半の得点率となっており、十分妥当な得点率と考える。
Q　一般的には市が指定管理料を払う形のはずだが。
A　デイサービスセンター等については利用料金制で収入は事業者が管理運営にあて、固定資産税相当額を市に納付頂くようになっている。

○議案第101号に対して
Q　今回取得する学習者用端末用充電アダプタの個数と単価は。
A　小中学校の児童生徒約9,300人分と、５%程予備をみて9,833個購入、単価は1,683円である。
Q　予算よりかなり安くなっているが理由は。
A　市場価格を参考に3,520円で予算計上していたが、今回これほど安価に購入できたのは、個数の多さによるスケールメリットや応札業者が製造元と直接交渉した事などが理由と考えている。

【結果】
・議案はいずれも原案のとおり可決

市民産業建設常任委員会

議案第91号「彦根市建築確認等に関する手数料条例の一部を改正する条例案」等、議案７件を可決・請願１件を採択

市民産業建設常任委員会は、12月15日（水）に委員会を開催し、議案７件および請願１件について慎重に審査しました。

また、清掃センターごみ焼却場３号焼却炉緊急停止について所管事務調査を行い、現状の説明を受けました。

【審査】
・議案第91号、議案第93号、議案第95号、議案第96号、議案第97号、議案第98号、議案第99号
・請願第６号

【主な質疑】
○議案第93号に対して
Q　燦ぱれすの元々の成立ちは、働く方々の学びや研修のためだが、今後、その機能・思い・理念は、どこかに引き継がれるのか。
A　スポーツ・文化交流センターの指定管理者募集要項にも、勤労福祉に係る記載があり、引き継がれる。

○議案第97号に対して
Q　新たに指定管理者となる団体の他市での自転車駐車場等の運営実績は。
A　守山市で、指定管理の実績がある。

○議案第99号に対して
Q　指定管理者による除草剤使用は。
A　十分安全なマニュアルに基づいて使用している。

【主な討論】
○請願第６号に対して
反対　市の負担が４倍に膨れ上がることや、現在県が十分にヒアリングをしていることなどから今定例会では反対する。
賛成　滋賀県は精神障がい者の入院医療費および他科受診の医療費を、身体・知的障がい者の福祉医療費助成制度と同等に適用すべきだと考えることから賛成する。

【結果】
・議案はいずれも原案のとおり可決
・請願第６号は採択